



窪田小学校のいろいろな歴史

窪町小学校の歴史

- ・ 1926年・・・4月1日に授業が始まる10月2日に開校式を行う
- ・ 1941年から始まって1945年に終わった太平洋戦争の空襲を免れる
そして東京大空襲を受けてかやのきが燃えてしまい第二代かやのきが誕生する



第一代かやのき



第二代かやのき

- ・ 2007年・・・旧校舎から新校舎に代わる

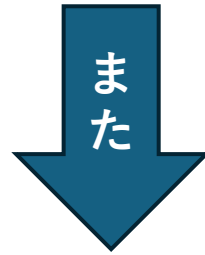
なぜ？

- ・ 1926年開校の伝統を守りつつ21世紀にふさわしい整備を整える必要があったから
- ・ 児童がどんどんぞがしていきそれに対応する施設が欲しかったから
- ・ 安全面を考慮して最新の耐震基準を満たした強固な校舎へと変えていきたくったから
- ・ 現在・・・児童数が1000人を超えた

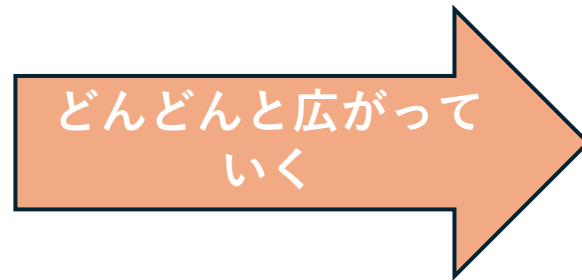
窪町小学校の行事の歴史

今も開催されている湯島天満宮の「文京菊祭り」では今の5年生が大事に菊を育てて出品しています。その「文京菊祭り」にいつから参加しているのでしょうか？

- ・それは「菊祭り」自体が始まったのは1930年で開校してから4年後に参加しています。当時、その行事は窪町小学校だけでやっていました。



- ・湯島天満宮で「文京菊祭り」が始まったのは1978年で開校してから52年後にできました。



窪町小学校のシンボルの歴史

1. 水辺の馬



由来：「馬を水辺に連れて行くことはできるが、水を飲ませることはできない」ということわざにちなんでいます。

意味：勉強や生活において、周囲が環境を整えることはできても、最終的に実行するのは本人次第であるという教えです。「自分から進んで学び、意欲をもって生きよ」という自立心を象徴しています。

2. 菊の花



由来：菊は多種多様な色や形があり、それぞれが個性を発揮して咲く花であることに由来します。

3. かやのき



歴史：初代の「かやの木」は校庭に高くそびえ立ち、長年多くの卒業生を見守ってきました。
意味：どんな困難にも負けず、空に向かって「たくましく、まっすぐ高くのびろ」という児童への願いが込められています

- **まとめ**

窪町小学校の行事・シンボルのなどの歴史にはいろいろな歴史がどんな困難も乗り越えてきていると分かりました。

今回調べて分かったことを今の1年生や2年生などの下級生が150周年も200周年の時でもさらに窪町小学校をよりよくしてほしいです。